



## 2024年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年5月13日

上場会社名 株式会社 パン・パシフィック・インターナショナルホールディングス

上場取引所 東

コード番号 7532 URL <https://ppih.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉田 直樹

問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼常務執行役員CAO (氏名) 石井 祐司

TEL 03-6416-0418

四半期報告書提出予定日 2024年5月15日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト・金融機関向け)

(百万円未満四捨五入)

### 1. 2024年6月期第3四半期の連結業績(2023年7月1日～2024年3月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年6月期第3四半期	1,567,374	7.6	110,268	34.9	113,588	40.8	72,081	40.0
2023年6月期第3四半期	1,457,204	6.3	81,713	29.5	80,695	19.2	51,489	12.0

(注)包括利益 2024年6月期第3四半期 75,634百万円 (30.7%) 2023年6月期第3四半期 57,867百万円 (26.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年6月期第3四半期	120.80	120.38
2023年6月期第3四半期	86.33	86.12

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年6月期第3四半期	1,454,155	527,761	35.5
2023年6月期	1,481,058	463,539	30.6

(参考)自己資本 2024年6月期第3四半期 516,547百万円 2023年6月期 453,261百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年6月期	—	4.00	—	16.00	20.00
2024年6月期	—	5.00	—	—	—
2024年6月期(予想)	—	—	—	16.00	21.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年6月期の連結業績予想(2023年7月1日～2024年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,086,000	7.7	135,000	28.3	139,000	25.2	80,000	20.9	134.06

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日(2024年5月13日)公表いたしました「通期業績予想(連結)の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年6月期3Q	634,905,740 株	2023年6月期	634,666,240 株
② 期末自己株式数	2024年6月期3Q	38,073,252 株	2023年6月期	38,073,224 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年6月期3Q	596,713,187 株	2023年6月期3Q	596,410,850 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料及び四半期決算説明会内容の入手方法について)

当社は、2024年5月13日(月)に機関投資家及びアナリスト向け説明会を開催する予定です。  
当日使用する四半期決算説明資料は、当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報等) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2023年7月1日～2024年3月31日)におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が続いており、景気は緩やかに回復することが期待されますが、世界的な金融引締めに伴う海外景気の下振れリスク、物価上昇や中東地域をめぐる情勢に留意する必要があります。先行きは不透明な状況が続いております。

小売業界におきましては、国際航空便の増便や円安進行による訪日外国人観光客の増加に伴い、国内消費は堅調に推移しておりますが、その一方で、食品・生活必需品等の値上げが続いており、物価上昇による実質賃金が低下している状況では、消費者の生活防衛意識が一層高まり、依然として厳しい経営環境が続いております。

当社グループは、そのような状況においても、引き続き競合他社との差別化要因である現場主義・個店主義に立脚した強みを遺憾なく発揮して、積極的な営業戦略に基づく「攻めの経営」を推進しました。

中期経営計画における重点施策の1つであるPB/OEM商品については、メディア露出等による認知度の向上や販売体制の強化に加え、既存商品の改良や新たな商品開発を促進したことにより、PB/OEM商品の売上構成比率は伸長しており、売上総利益率の上昇に貢献しております。

また、免税売上については、訪日外国人観光客の増加に伴い、販売体制の強化やレジなどのインフラ環境の整備、インバウンド需要の高い商品の強化を行い、コロナ前に対する訪日旅行客数の回復以上に、免税売上を伸長することが出来ました。

当第3四半期連結累計期間の国内事業の出退店状況につきましては、関東地方に4店舗(東京都一MEGAドン・キホーテ成増店、ドミセ渋谷道玄坂通店、ドン・キホーテ東京蒲田店、埼玉県一同鶴ヶ島店)、北海道に1店舗(北海道一キラキラドンキ狸小路店)、東北地方に1店舗(青森県一MEGAドン・キホーテガーラタウン青森店)、中部地方に1店舗(富山県一ドン・キホーテ射水店)、近畿地方に2店舗(大阪府一ドミセアリオ八尾店、滋賀県一ドン・キホーテ彦根店)、四国地方に1店舗(香川県一同高松丸亀町店)を開店しております。法人別内訳は、株式会社ドン・キホーテ10店舗となりました。

海外事業の出店状況につきましては、米国カリフォルニア州に1店舗(Gelson's West LA at West Edge店)、シンガポール共和国に2店舗(DON DON DONKI Paya Lebar Quarter店、同Tiong Bahru Plaza店)、香港に1店舗(同Plaza Hollywood店)、タイ王国に2店舗(同Fashion Island店、同The Mall Lifestore Bangkapi店)、台湾に3店舗(同CITY LINK 南港店、同台中 Tiger City店、同高雄大立店)、マレーシアに1店舗(JONETZ by DON DON DONKI IOI City Mall 2店)を開店しております。

その一方で、国内8店舗、海外3店舗を閉店しております。

この結果、2024年3月末時点における当社グループの総店舗数は、国内619店舗、海外108店舗の合計727店舗(2023年6月末時点 718店舗)となりました。なお、第1四半期連結会計期間の期首より、店舗数の集計方法を変更しており、2023年6月末時点の店舗数については、変更後の集計方法に組み替えて表示しております。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、以下の通りとなりました。

売上高	1兆5,673億74百万円	(前年同期比	7.6%増)
営業利益	1,102億68百万円	(前年同期比	34.9%増)
経常利益	1,135億88百万円	(前年同期比	40.8%増)
親会社株主に帰属する 四半期純利益	720億81百万円	(前年同期比	40.0%増)

セグメントの業績については、次の通りです。

#### (国内事業)

国内事業における売上高は1兆3,206億87百万円(前年同期比8.5%増)、営業利益は1,065億4百万円(同43.4%増)となりました。国内事業においては、訪日外国人観光客数の増加に伴う免税売上の増加やイベント需要の回復、PB/OEM商品の伸長などにより、既存店売上高成長率は7.8%増となったことから、売上高及び営業利益は増加しております。

#### (北米事業)

北米事業における売上高は1,850億38百万円(前年同期比4.2%増)、営業利益は35億35百万円(同36.9%減)となりました。北米事業においては、物価上昇によるコストの増加や新規出店による販売費及び一般管理費が増加したため、営業利益は減少しております。

#### (アジア事業)

アジア事業における売上高は616億49百万円(前年同期比0.4%減)、営業利益は2億29百万円(同87.7%減)となりました。アジア事業においては内食需要の低迷及び物価上昇による買い控え、新規出店による販売費及び一般管理費などの増加により、売上高及び営業利益は減少しております。

(2) 財政状態に関する説明

(単位：百万円未満四捨五入)

	2023年6月前期末	2024年3月当四半期末	増減額
資産合計	1,481,058	1,454,155	△26,903
負債合計	1,017,519	926,393	△91,126
純資産合計	463,539	527,761	64,222

1. 資産、負債、純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末（2024年3月31日）における財政状態において、総資産は前連結会計年度末（2023年6月30日）と比較し、269億3百万円減少して、1兆4,541億55百万円となりました。これは主として、受取手形及び売掛金が34億42百万円、割賦売掛金が33億40百万円、預け金が100億27百万円、有形固定資産が285億65百万円増加した一方で、現金及び預金が761億74百万円、商品及び製品が24億48百万円減少したことによります。

負債は、前連結会計年度末と比較し、911億26百万円減少して、9,263億93百万円となりました。これは主として、支払手形及び買掛金が258億62百万円、未払金が31億3百万円、預り金が31億46百万円増加した一方で、未払費用が27億89百万円、契約負債が52億27百万円、借入金が325億77百万円、社債が808億30百万円減少したことによります。

純資産は、前連結会計年度末と比較し、642億22百万円増加して、5,277億61百万円となりました。これは主として、配当金の支払い及び親会社株主に帰属する四半期純利益の計上等による利益剰余金の増加が595億51百万円、その他の包括利益累計額の為替換算調整勘定が34億76百万円増加したことによります。

2. キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末と比較して664億99百万円減少して、1,796億95百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により得られた資金は、1,135億76百万円（前年同期比97億12百万円増）となりました。これは主として、税金等調整前四半期純利益1,101億64百万円、減価償却費337億87百万円、仕入債務の増加248億5百万円及び未払金の増加54億80百万円といった増加要因があった一方、為替差益43億47百万円、利息の支払額59億12百万円及び法人税等の支払額443億47百万円という減少要因によります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により使用した資金は、593億82百万円（前年同期比83億90百万円増）となりました。これは主として、有形固定資産の取得による支出542億74百万円及び無形固定資産の取得による支出56億円があったことによります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により使用した資金は、1,276億64百万円（前年同期比1,067億55百万円増）となりました。これは主として社債発行による収入697億89百万円及び長期借入れによる収入500億円といった増加要因があった一方、社債償還による支出1,509億30百万円、長期借入金の返済による支出830億27百万円及び配当金の支払額125億29百万円という減少要因によります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、中東地域の不安定な情勢や物価上昇の影響等による海外景気の下振れリスクや為替の変動に留意する必要があると見られ、引き続き厳しい外部環境が予想されますが、当第3四半期連結累計期間の業績の進捗状況や為替の状況といった市場環境の変化などを考慮し、通期の連結業績予想を修正いたしました。

詳細については、本日（2024年5月13日）公表いたしました「通期連結業績予想（連結）の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

### (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	242,088	165,914
受取手形及び売掛金	13,782	17,224
割賦売掛金	55,350	58,690
営業貸付金	9,047	9,423
商品及び製品	194,537	192,089
前払費用	8,629	8,352
預け金	5,357	15,384
その他	25,541	33,116
貸倒引当金	△2,496	△2,987
流動資産合計	551,836	497,205
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	287,975	292,722
工具、器具及び備品（純額）	35,027	38,039
土地	318,721	334,447
建設仮勘定	15,532	19,611
使用権資産（純額）	30,561	31,429
その他（純額）	1,393	1,527
有形固定資産合計	689,209	717,774
無形固定資産		
のれん	61,002	60,110
その他	27,528	30,364
無形固定資産合計	88,530	90,474
投資その他の資産		
投資有価証券	34,643	34,662
長期前払費用	4,370	4,392
退職給付に係る資産	17,806	17,900
繰延税金資産	20,686	19,473
敷金及び保証金	71,845	69,953
その他	3,476	3,709
貸倒引当金	△1,342	△1,388
投資その他の資産合計	151,484	148,701
固定資産合計	929,222	956,949
資産合計	1,481,058	1,454,155

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	168,661	194,523
1年内返済予定の長期借入金	34,364	18,493
1年内償還予定の社債	10,930	650
未払金	49,475	52,578
リース債務	2,263	2,443
未払費用	26,991	24,202
預り金	14,012	17,158
未払法人税等	23,169	19,226
ポイント引当金	1,962	1,338
契約負債	20,838	15,611
その他	15,756	18,138
流動負債合計	368,422	364,360
固定負債		
社債	261,625	191,075
長期借入金	272,499	255,793
リース債務	31,036	31,242
資産除去債務	30,835	31,409
その他	53,101	52,514
固定負債合計	649,097	562,034
負債合計	1,017,519	926,393
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	23,351	23,480
資本剰余金	17,509	17,602
利益剰余金	483,366	542,917
自己株式	△80,956	△80,956
株主資本合計	443,270	503,043
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,690	1,747
為替換算調整勘定	7,797	11,273
退職給付に係る調整累計額	503	484
その他の包括利益累計額合計	9,991	13,504
新株予約権	771	1,278
非支配株主持分	9,507	9,936
純資産合計	463,539	527,761
負債純資産合計	1,481,058	1,454,155

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2023年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2024年3月31日)
売上高	1,457,204	1,567,374
売上原価	1,006,717	1,073,675
売上総利益	450,487	493,699
販売費及び一般管理費	368,774	383,430
営業利益	81,713	110,268
営業外収益		
受取利息及び配当金	673	809
持分法による投資利益	468	476
違約金収入	201	946
為替差益	17	4,347
その他	3,580	3,009
営業外収益合計	4,939	9,589
営業外費用		
支払利息	5,709	5,422
その他	248	848
営業外費用合計	5,957	6,269
経常利益	80,695	113,588
特別利益		
固定資産売却益	12	12
受取補償金	-	353
環境対策引当金戻入額	3	-
その他	31	70
特別利益合計	46	435
特別損失		
固定資産除却損	738	1,020
店舗閉鎖損失	627	2,061
災害による損失	38	734
その他	271	44
特別損失合計	1,673	3,860
税金等調整前四半期純利益	79,067	110,164
法人税、住民税及び事業税	25,635	36,076
法人税等調整額	1,490	1,945
法人税等合計	27,124	38,020
四半期純利益	51,943	72,143
非支配株主に帰属する四半期純利益	454	62
親会社株主に帰属する四半期純利益	51,489	72,081

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2023年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2024年3月31日)
四半期純利益	51,943	72,143
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	835	△333
為替換算調整勘定	5,125	3,783
退職給付に係る調整額	△31	△37
持分法適用会社に対する持分相当額	△6	78
その他の包括利益合計	5,924	3,491
四半期包括利益	57,867	75,634
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	57,049	75,594
非支配株主に係る四半期包括利益	818	41

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2023年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2024年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	79,067	110,164
減価償却費	31,199	33,787
引当金の増減額 (△は減少)	△2,587	△1,506
受取利息及び受取配当金	△673	△809
支払利息及び社債利息	5,709	5,422
為替差損益 (△は益)	△17	△4,347
持分法による投資損益 (△は益)	△468	△476
固定資産除売却損益 (△は益)	734	1,011
店舗閉鎖損失	627	2,061
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,766	△3,311
棚卸資産の増減額 (△は増加)	14,566	3,771
仕入債務の増減額 (△は減少)	7,700	24,805
割賦売掛金の増減額 (△は増加)	△2,379	△3,466
未払金の増減額 (△は減少)	1,304	5,480
預り金の増減額 (△は減少)	2,431	3,135
その他	1,033	△15,657
小計	136,480	160,063
利息及び配当金の受取額	619	614
利息の支払額	△5,338	△5,912
法人税等の支払額	△28,433	△44,347
法人税等の還付額	575	3,284
災害損失の支払額	△91	△197
持分法適用会社からの配当金の受取額	53	73
営業活動によるキャッシュ・フロー	103,864	113,576
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△40,463	△54,274
無形固定資産の取得による支出	△6,592	△5,600
関係会社株式の取得による支出	△3,386	-
敷金及び保証金の差入による支出	△786	△330
敷金及び保証金の回収による収入	652	1,525
出店仮勘定の差入による支出	△405	△713
その他	△13	10
投資活動によるキャッシュ・フロー	△50,992	△59,382
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入れによる収入	30,000	50,000
長期借入金の返済による支出	△25,593	△83,027
社債の発行による収入	-	69,789
社債の償還による支出	△11,421	△150,930
配当金の支払額	△10,734	△12,529
非支配株主からの払込みによる収入	-	407
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△2,239	-
その他	△922	△1,375
財務活動によるキャッシュ・フロー	△20,909	△127,664
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,212	6,971
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	33,176	△66,499
現金及び現金同等物の期首残高	180,418	246,195
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	△1,852	-
非連結子会社との合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	104	-
現金及び現金同等物の四半期末残高	211,845	179,695

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2022年7月1日 至 2023年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	国内事業	北米事業	アジア事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,217,778	177,509	61,918	1,457,204	—	1,457,204
セグメント間の内部 売上高又は振替高	8,130	—	103	8,233	△8,233	—
計	1,225,908	177,509	62,021	1,465,438	△8,233	1,457,204
セグメント利益	74,255	5,598	1,861	81,713	—	81,713

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2023年7月1日 至 2024年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	国内事業	北米事業	アジア事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,320,687	185,038	61,649	1,567,374	—	1,567,374
セグメント間の内部 売上高又は振替高	9,504	—	70	9,574	△9,574	—
計	1,330,191	185,038	61,719	1,576,947	△9,574	1,567,374
セグメント利益	106,504	3,535	229	110,268	—	110,268

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。